

令和3年度第1回愛知県生涯学習審議会社会教育分科会 次第

日時 令和3年10月22日（金）
午前11時10分から
会場 愛知県議会議事堂ラウンジ

1 開 会

2 あいさつ

3 分科会長の選出、分科会長職務代理者の指名

4 議 事

- (1) 協議1：コロナ禍における社会教育の現状について
- (2) 協議2：「あいちの新たな社会教育」の提言に向けた調査について

5 その他

6 閉 会

[資 料]

- 資料1 第10期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理
(一部抜粋)
- 資料2 令和元年度「地域のつながりをつくる生涯学習の在り方について」
- 資料3 コロナ禍における愛知県内市町村及び社会教育施設の取組状況調査結果
- 資料4 平成26年度「社会教育委員に関する実態調査」

社会教育分科会委員名簿

〔氏 名〕	〔現 職 等〕
池田紀代美	愛知県家庭教育企画委員会委員(名古屋市立第一幼稚園長)
大石 益美	愛知県公立高等学校長会 (県立岡崎北高等学校長)
大村 惠	愛知教育大学教育学部教授
加藤まゆみ	愛知県小中学校長会 (稲沢市立大里西小学校長)
久保田 力	愛知県都市教育長協議会 (日進市教育委員会教育長)
志村 貴子	子育てネットワーク
三輪 宮子	公募委員
山内 晴雄	愛知県社会教育委員連絡協議会幹事
山田 久子	愛知県地域婦人団体連絡協議会長
吉田 真人	愛知県私学協会副会長

10名 (敬称略・五十音順)

4 議事

(全体参照資料)

【資料1】(P 3～)：第10期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理
(一部抜粋)

(キーワード)

「学びを止めない」

「ICTを活用した新たな学び」

「誰一人として取り残されない包摂的な社会」

「学びを通じた地域づくり」

「学びの場を通じた住民相互の「つながり」」

「コーディネートする人材：社会教育士・社会教育主事・社会教育委員」

【資料2】(P 5～)：令和元年度「地域のつながりをつくる生涯学習の在り方について」(愛知県生涯学習審議会：意見のまとめ)

(1) 協議1：コロナ禍における社会教育の現状について

(関連参照資料)

【資料3】(P 16～)：コロナ禍における愛知県内市町村及び社会教育施設の取組状況調査結果

(2) 協議2：「あいちの新たな社会教育のあり方」の提言に向けた調査について

<社会教育分科会としての方策(案)>

○ 「あいちの新たな社会教育のあり方」の提言に向けた調査の実施とその結果に基づいた社会教育分科会としての提言

・調査1：社会教育委員に関する実態調査

※平成26年度の調査内容を基本とした調査による経年変化比較

・調査2：新たなきずなづくりを生み出すための社会教育のあり方についての調査

(関連参照資料)

【資料4】(P 20～)：平成26年度「社会教育委員に関する実態調査」調査票

(社会教育委員用)

※社会教育委員と担当部局に調査

＜調査等スケジュール（案）＞

① 令和3年度 第1回社会教育分科会【本日】

- ・コロナ禍における愛知県内市町村及び社会教育施設の取組状況調査結果について
- ・「あいちの新たな社会教育のあり方」の提言に向けた調査について

② 令和3年度 第2回社会教育分科会（2月頃）

- ・アンケート主旨、内容等について

③ 令和4年度：5～6月

- ・調査実施

④ 令和4年度 第1回社会教育分科会（10月～11月頃）

- ・調査結果報告及び提言内容の素案提案と協議

⑤ 11月～1月（事務局）

- ・委員のみなさまへの書面での提言内容についての個別意見伺い
※随時、事務局と分科会長と相談・協議

⑥ 令和4年度 第2回社会教育分科会（2月頃）

- ・調査結果及び提言内容の最終提案と協議、内容確定

⑦ 令和4年度末

- ・ホームページ等への掲載
- ・各市町村への周知
- ・教育委員会等へ調査結果について意見を述べる。（提言）